

橋梁など多くのインフラが老朽化を迎える中、  
国土交通省中部地方整備局が、

# 技術力を結集、即応力を発揮

(国道473号天竜川原田橋損傷における技術支援)

して、地域の皆さまの暮らしを守ります。



ケーブル破断した国道473号原田橋



ケーブル破断状況



ケーブル破断状況



ラッピングケーブル状況



国土交通省

国土交通省  
中部地方整備局

Technical  
Emergency  
Control  
FORCE



テックフォース：緊急災害対策派遣隊

# 橋梁損傷により生活道路が通行止め

○浜松市が管理する天竜川原田橋(1956年竣工)に損傷を発見

○損傷内容は、メインケーブルの一部破断

○国道473号が全面通行止め

(4月24日通行止め迂回に2時間半かかり、住民生活に多大な影響)

○浜松市長より技術支援要請

＜位置図＞



橋梁名:原田橋  
管理者:浜松市  
位置:静岡県浜松市天竜区佐久間町中部  
橋種:吊橋(2等橋)  
橋長:138.6m  
幅員:5.5m(車道部幅員 5.5m)  
竣工:1956年(築56年)

## 支援本部を設置／対策PTを設立

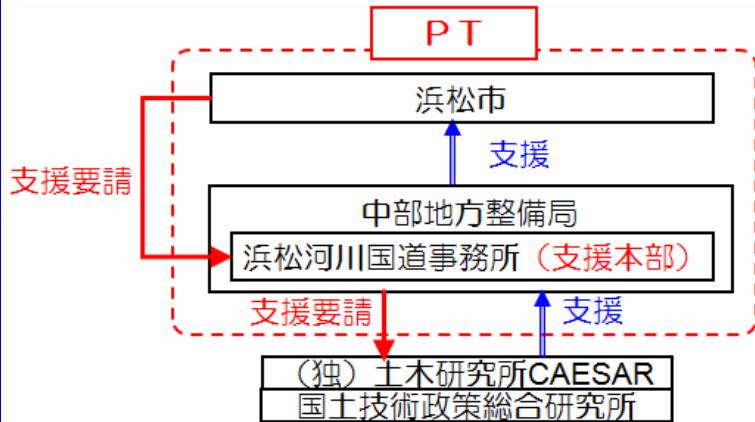
○浜松河川国道事務所に支援対策本部を設置

○中部地方整備局TEC-FORCEを派遣

○天竜川原田橋対策プロジェクトチームを設立(浜松市・中部地整・浜松河川国道)

○河川内緊急用通路の即時許可

＜支援体制＞



河川内緊急用通路の利用状況

→台風4号により通行止め

# 専門家集団を投入

- 国土技術政策総合研究所・土木研究所(CAESAR)の専門家を現地派遣
- 調査や復旧方法の技術的助言
- (社)日本橋梁建設協会の社会貢献(詳細点検、局部点検、安全性の検証等)



土研・国総研による現地調査



非破壊調査



日本橋梁建設協会による現地調査

## 調査結果に基づく提案

- 現橋の利用可能性の検証(構造計算による安全性の確認等)
- 補修法の提案(各種工法のメリット・デメリット整理、補強機材の設置等)
- 監視体制の提案(各種センサーの設置、異状発止時の通報体制等)
- 通行制限の提案(荷重制限、通行方法、制限方法等)

<原田橋供用開始 6月25日>



供用開始直後の原田橋



浜松市と国交省による供用前の最終確認

# 中部地方整備局による地域支援

- ①重大な損傷時の技術支援(TEC-FORCEの派遣等)
- ②自治体の橋梁の保全に対する支援(長寿命化修繕計画の策定等)
- ③橋梁保全の知見を広げ保全スキルの向上(現場研修会・講習会等)
- ④橋梁保全に関する技術相談(窓口は各事務所にも設置)
- ⑤社会资本整備総合交付金等の活用(点検・修繕計画・補修等)



橋梁パトロール現場点検研修



応急組立橋での迂回路設置



TEC-FORCEによる災害調査

Technical  
Emergency  
Control  
FORCE

テックフォース:緊急災害対策派遣隊



国土交通省 中部地方整備局

〒460-8514

名古屋市中区三の丸2-5-1

名古屋合同庁舎2号館

道路部 道路保全企画チーム

TEL:052-953-8176